

# FileMaker Server Admin Consoleと Javaの互換性まとめ

2011/6/12

FM-Tokyo ライトニングトーク発表資料

松尾 篤（株式会社エミック）

# Agenda

- FileMaker Server Admin Consoleとは
- Javaとの互換性まとめ
- どのバージョンのServerを使うべきか

# FileMaker Server Admin Consoleとは

# Admin Console

- バージョン9以降のFileMaker Serverで使用できる純正の管理ツール
- Java Web Startという仕組みを使ってサーバーから管理ツールを取得
  - すなわち、Javaを使用している



# 問題点

- 安全上の理由でJavaを最新版に更新する必要がある状況下で、JavaおよびFileMaker ServerのバージョンによりAdmin Consoleを使用できない場合がある

# Javaとの互換性まとめ

# Java SE 6 Update 24との 非互換問題

- FileMaker Server Admin ConsoleとJava SE 6 Update 24 / Update 25は非互換
  - 全バージョンのAdmin Consoleを起動できなくなった
- FileMaker Server 11v3では解決済み

# Admin Console起動不可になつたJavaのバージョン

- Java SE 6 Update 24 (Windows版)
- Java SE 6 Update 25 (Windows版)
- Java for Mac OS X 10.6 アップデート 4
- Java for Mac OS X 10.5 アップデート 9

# Java SE 6 Update 26

- 2011年6月8日に公開されたばかり
- Admin ConsoleとJava SE 6 Update 24の非互換問題が解決
- Mac版は現時点では公開されていないのでしばらく待つ必要あり

# Java SE 6 Update 10以降

- FileMaker Server 9のAdmin ConsoleとJava SE 6 Update 10以降は非互換
  - Admin Consoleの起動はできるが、各種操作ができない
- バージョン10以降へバージョンアップしないと解決しない.....

# FileMaker Server 9の Admin Console

- Java SE 6 Update 7までは問題なし
- Java SE 6 Update 10～23および26では起動はできるが各種操作が不可
- Java SE 6 Update 24、25では起動不可

どのバージョンの  
FileMaker Serverを  
使うべきか

# 推奨されるバージョン

- FileMaker Server 11v3もしくは10v2
- TomcatやPHPもアップデートされるのでバージョン11v3が最もお勧め
- FileMaker Server 9についてはアップグレードを検討する必要がある状況

# まとめ

- Java SE 6 Update 26にアップデートを
- FileMaker Serverはバージョン11v3へのアップグレード／アップデートを推奨